

11.12 水
14:45～16:15
オンライン開催

コーパスに基づく話し言葉研究 — 設計・構築から活用まで —

小磯 花絵 教授 国立国語研究所

話し言葉は私たちの言語活動の中心でありながら、発話は一時的で流動的であるため、書き言葉に比べて内省が働きにくく、その実態を把握することは容易ではない。こうした特性をもつ話し言葉を科学的に研究する方法として、自然な会話や発話を大規模に収集し、音声・文字化データ・注釈情報を体系的に整備したコーパスを活用する手法がある。本講義では、講師が構築に携わってきた日本語話し言葉コーパス（CSJ）と日本語日常会話コーパス（CEJC）を題材に、話し言葉コーパスの設計理念と構築手法を紹介する。また、これらのコーパスを用いた研究の展開例を通して、話し言葉研究の可能性と今後の課題について考える。

初心者歓迎！お気軽にご参加ください

- ・ 対象：データ分析に関心のある方、初心者の方も大歓迎です
- ・ 参加費無料・入退室自由
- ・ 事前申し込み：不要
- ・ 対面で参加される場合は、ご自分のPC(Windows/Mac)をご持参ください
- ・ Zoomリンク、配布資料、配信動画(後日)など、QRコード/URLでご確認ください

